

## 【学習目標】 フランシラナチュラルセラピストスクール日本校

### ～ 事前学習 オンライン動画視聴と教本の確認 ～

#### 初回の受講までにオンライン学習

- テキスト『リンパ浮腫の手技とケア』PART 1 リンパ浮腫の基礎知識 p.1～42 確認
- REVOT 学習システムに収録されている動画を視聴して事前学習を行う
  - ・広田内科クリニック・廣田彰男先生「リンパ浮腫総論」
  - ・フランシラナチュラルセラピストスクール日本校講師・竹内恵美「MLD 基礎講義:リンパ浮腫基礎理論」

### ～ 予習および復習 オンライン動画視聴 ～

MLD 実技(上肢・下肢)DVD9 本を随時視聴し、対面での実技授業における予習および復習に活用する。

### ～ MLD 基礎(リンパドレナージ)手技 ～

#### MLD の初回は基礎から開始し、MLD 基礎と MLD 応用を合わせて計 6 回受講

#### MLD 基礎 理論と実技

- ・リンパドレナージ、医療リンパドレナージ、マッサージの違いを理解する
- ・リンパ浮腫の理論(リンパの構造と浮腫)を理解する
- ・リンパ浮腫の分類と診断を理解する
- ・リンパ浮腫の治療、禁忌の理解、解剖学・生理学、MLD についての理解を深める
- ・リンパマップの作成:リンパ節の位置、名称、・体液区分線(分水嶺)を理解する
- ・4 種類の基本手技を習得する
- ・7 つの応用手技のデモンストレーション
- ・部位別の基本的な施術のデモンストレーション後に実習を行う(頸部・腹部・上肢・下肢・胸部・背部・腰臀部)

## ～ MLD 応用(続発性リンパ浮腫ドレナージ)手技 ～

MLD 応用の受講前に、MLD 臨床上肢・下肢 DVD4 本の動画視聴による事前学習を行う

- ・医療リンパマップの作成：リンパ節の位置、名称、体液区分線(分水嶺)を理解する
- ・リンパ浮腫患者の日常生活においてリンパの流れを滞らせない為の指導や注意点を理解する
- ・運動療法、リンパの流れを良くする方法、スキンケア方法を理解し、指導法を修得する
- ・リンパ浮腫外来の流れを理解する
- ・続発性上肢リンパ浮腫、続発性下肢リンパ浮腫のデモンストレーション後に実習を行う
- ・最終排液のリンパ節を理解し、排液方向を考慮しながら行う
- ・皮膚の状態変化での手技療法(線維化、硬結など)を学ぶ
- ・廃用性及び原発性リンパ浮腫のリンパ節機能低下や不全の場合の誘導順路を理解する
- ・臨床症例をグループで検討し、禁忌や適切な対処法、リンパマップの作成、カウンセリング、施術練習を行う
- ・チェックリストを使用して理解度を毎回確認する

### ●MLD 症例の違いを理解する

- ・MLD の熟練度と再現性が得られるまで、苦手な部分を繰り返し練習する
- ・時間計測(20分)による施術を繰り返し練習する
- ・セルフドレナージ(SLD)の適否は十分に考慮、判定したうえで行う
- ・SLD の指導方法を身に着けるために繰り返し実践し修得する
- ・臨床の治療計画に基づく MLD11 種類の症例を習得し、個別対応の必要性を理解する

## ～ MLD 筆記・実技 修了試験 ～

6 回目の受講時に授業内で実施

修了試験(筆記・実技試験)合格基準・・・筆記 60 点以上、実技 80 点以上

リンパ浮腫の理解度や禁忌、リンパ解剖生理学を理解しているかを確認する  
症例別リンパマップの記入、誘導する順序や最終排液のリンパ節や排液方向を理解しているか確認する

合格基準に満たない場合、再試験を受けなければならない

## ～ MLLB 基礎(バンデージ)手技 ～

MLLB の初回は基礎から開始し、MLLB 基礎と MLLB 応用を合わせて計 6 回受講  
受講前に、MLLB 実技上肢・下肢 DVD7 本の動画視聴による事前学習を行う

- ・弾性包帯の適応と禁忌、種類と特徴、基本の巻き方(ラプラスの法則)を理解する
- 多層包帯法
  - ・注意点に留意しながら巻き方を習得する(巻き始め、および巻き終わりの各確認ポイント)
  - ・デモンストレーションを行い、2 人 1 組にて練習を繰り返す
  - ・チェックリストを使用して理解度を毎回確認する

## ～ MLLB 応用(バンデージ)手技 ～

- ・圧迫圧測定器(KIKUHIME およびピコプレス)を使用し着圧を確認し、調整する
- ・時間内での弾性包帯の巻き方を習得 (上肢 15 分、下肢 20 分)
- ・MLLB を習得するためにさまざまな包帯法を熟練し、再現性が得られるまで繰り返し行う
- MLLB 弾性着衣の知識と採寸、圧迫フォーム作成
  - ・弾性着衣、各メーカーの違いや種類、採寸法を学び、採寸実習を行う
  - ・弾性着衣の選定法を理解する弾性着衣選定方法
  - ・既成の弾性着衣が着用困難な症例にオーダーの着衣を作成する方法を修得
- バンデージ治療における圧迫フォーム作成
  - ・浮腫状態に応じた個別対応の必要性を学び圧迫フォームを作成
  - ・圧迫フォームを使用した弾性包帯法のデモンストレーションを行いグループでの実践
- セルフバンデージ
  - ・MLLB による治療が長期におよぶ症例に対してセルフバンデージの指導法を身につける

## ～ MLLB 実技修了試験 ～

6 回目の受講時に授業内で実施

修了試験(実技試験)合格基準・・・実技 80 点以上

包帯法を熟練し、再現性が得られているかを圧の測定器で確認する。  
合格基準に満たない場合、再試験を受けなければならない。